



Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE の概要

Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE は、ルーティング、スイッチング、ストレージ、処理、ならびにその他のコンピューティングおよびネットワークングアクティビティのホストを小型の 1-RU ボックス内で実現します。本製品は、

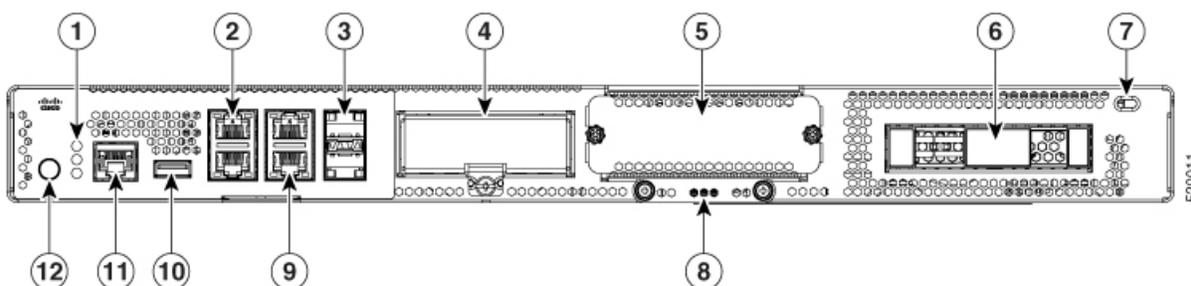
Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE 仮想化されたネットワーク機能を導入するためのインフラストラクチャを提供し、同時に処理、ワークロード、ストレージに関する課題に対応するサーバとして機能することでこれを達成します。

- [Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE シャーシ \(1 ページ\)](#)
- [ラベルの位置 Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE \(3 ページ\)](#)
- [ハードウェアの特徴 - 標準規格 \(4 ページ\)](#)
- [ギガビットイーサネットポートの LED \(5 ページ\)](#)
- [ファン、通気、およびエアフロー \(9 ページ\)](#)

Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE シャーシ

シャーシの前面パネル

図 1: 前面パネル Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE

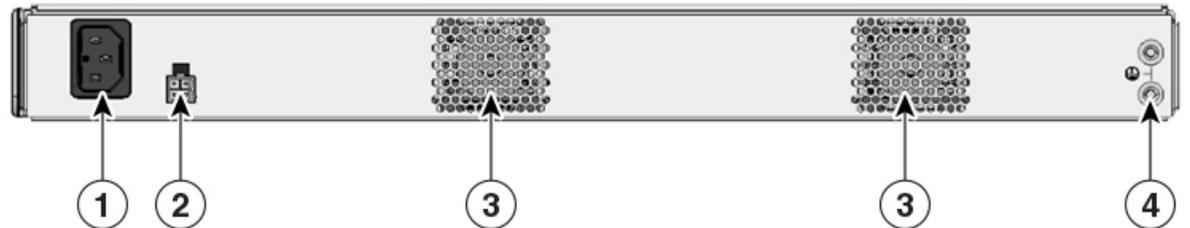


1.	システムステータス LED	2	前面パネルギガビットイーサネットポート GE0/0-1 と LED (銅)
----	---------------	---	---------------------------------------

3	前面パネルギガビットイーサネットポート GE0/4-5 (SFP)	4	LTE PIM モジュールスロット
5	ネットワーク インターフェイス モジュール (NIM) スロット	6	ドライブベイ 0
7	Kensington ロック	8	M.2 ストレージモジュール
9	前面パネルギガビットイーサネットポート GE0/2-3 と LED (カップパー)	10	USB
11	シリアル コンソール ポート	12	電源ボタン

シャーシ - ベゼル側

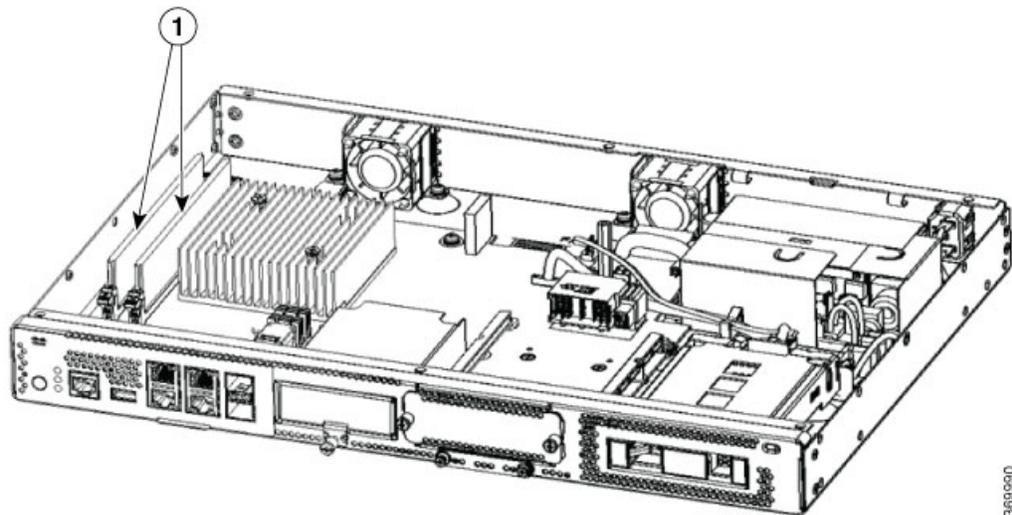
図 2: ベゼル Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE



1.	電源ソケット	2	PoE ソケット
3	ファン	4	アースラグの固定位置

シャーシの内部

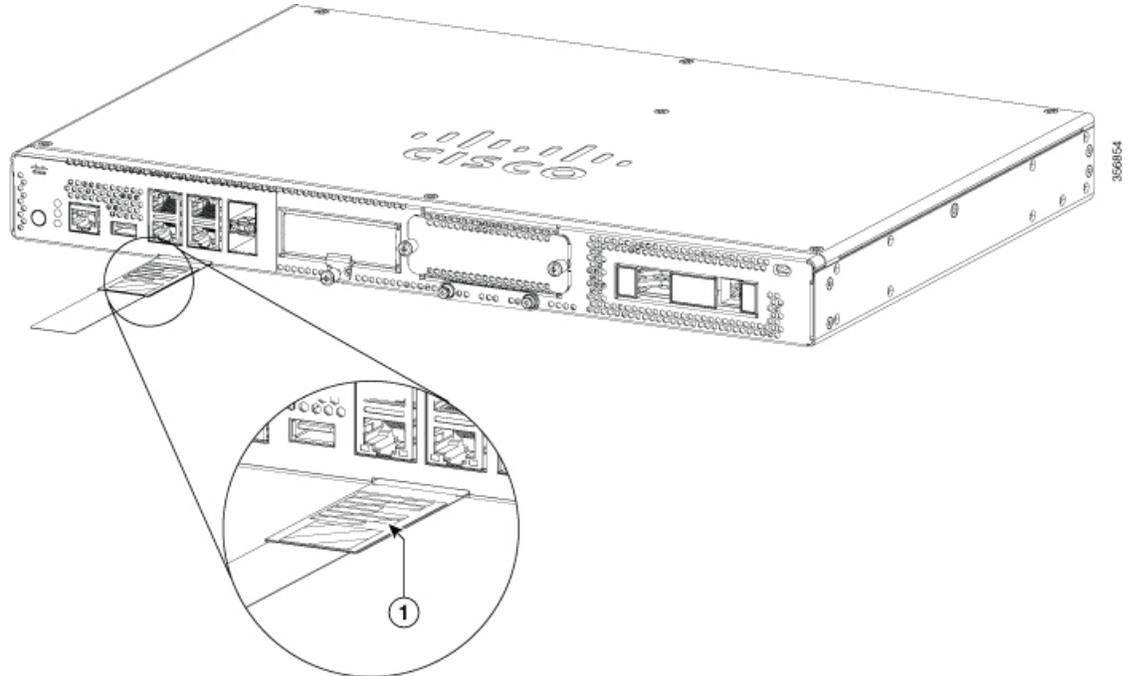
図 3: 内部の様子 Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE



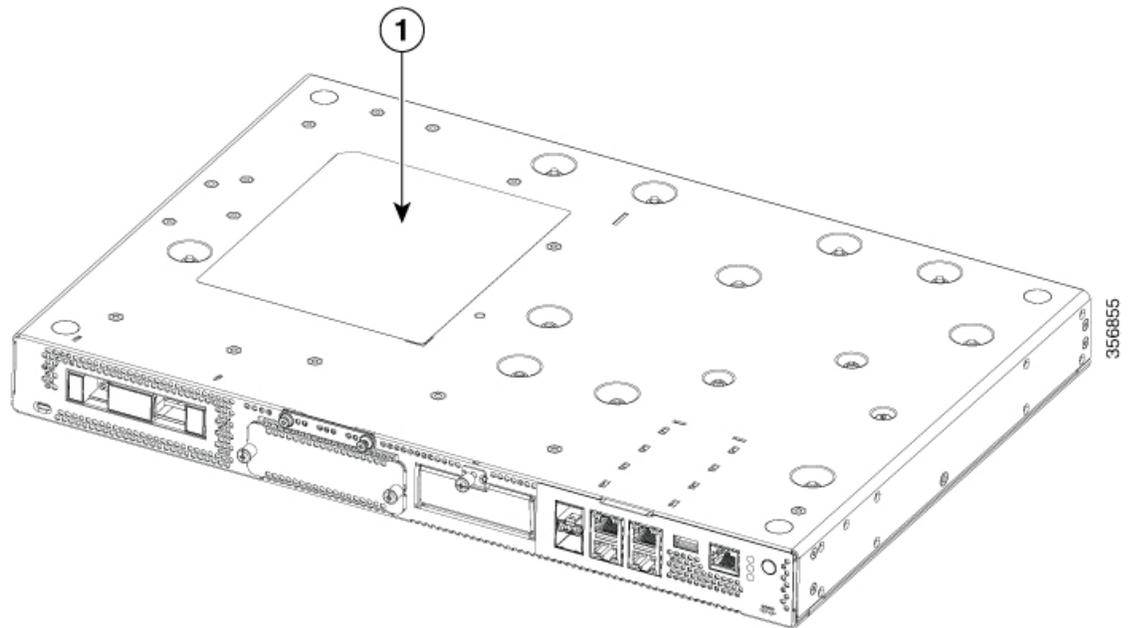
1.	DIMM スロット		
----	-----------	--	--

ラベルの位置 Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE

次の図は、Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE のラベルの位置を示しています。すべての Cisco Catalyst 8200 シリーズ エッジ uCPE で、ラベルは同じ位置にあります。



1	製品ラベルの位置		
---	----------	--	--



1	認定ラベルの位置
---	----------

ハードウェアの特徴 - 標準規格

- **USB 2.0 および 3.0 ポート** : マウス、キーボード、その他の任意の USB デバイスを接続するために使用できます。USB ハブを使用すると、複数の USB デバイスをこのポートに接続できます。このポートには下位互換性があるため、このポートでは古いバージョンの USB デバイスを使用することもできます。
- **前面パネルのギガビット イーサネット ポート** : 4つの銅 RJ45 ポートと、2つの光ファイバポートがあります。



警告 装置が設置されている建物の外部に接続する場合は、認定された回線保護機能内蔵のネットワーク終端装置を介してギガビットイーサネットポートを接続してください。ステートメント 1044

- **M.2ストレージモジュール** : 大容量のストレージコンポーネントです。OSはこのモジュールにインストールできます。このモジュールのストレージ容量はアップグレード可能です。このモジュールで使用可能なストレージ容量は、USB タイプ M.2 の場合は 32 GB、NVMe タイプ M.2 の場合は 600 GB、NVME タイプ M.2 の場合は 2 TB です。
- **ハードディスクドライブ (HDD)** : 2.5 インチ HDD スロットに HDD を取り付けることができます。

サポートされるディスクのタイプは次の通りです。

- 1 TB HDD SATA
 - 2 TB HDD SATA
 - 480 GB SSD SATA
 - 960 GB SSD SATA
 - 4 TB SSD SATA
- **デュアル インライン メモリ モジュール (DIMM)** : 実行コンフィギュレーションおよびルーティングテーブルを保存します。ネットワークインターフェイスによるパケットバッファリングに使用されます。



(注) サポートされる最小メモリは 8 GB、最大メモリは 64 GB です。

- **ネットワーク インターフェイス モジュール (NIM)** : NIM スロットには NIM を取り付けることができます。同様に、必要でない場合は NIM モジュールから NIM を取り外すことができます。デバイスが一度にサポートできる NIM は 1 つのみです。
- **Pluggable Interface Module (PIM)** : PIM スロットには PIM を取り付けることができます。

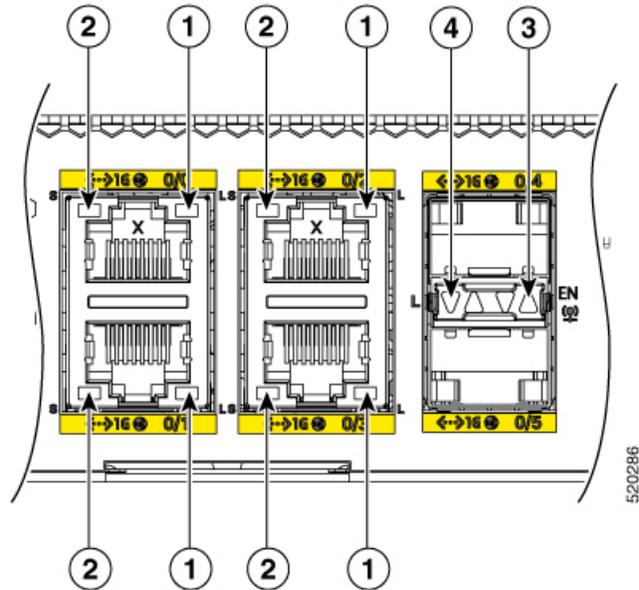


(注) システムが適切な温度で機能するために、機能モジュールが取り付けられていないすべてのモジュールスロット (PIM、NIM、M.2、2.5 インチ HDD) に空きカバーを取り付ける必要があります。

ギガビットイーサネットポートの LED

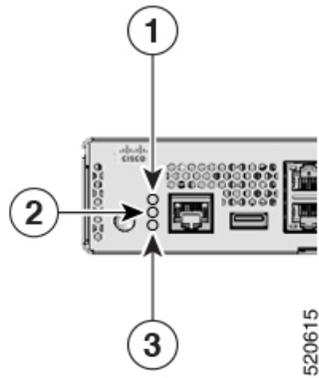
前面パネルのギガビットイーサネットポートには 6 つのポートがあります。4 つの RJ45 ポートと 2 つの SFP ポートです。

図 4: ギガビットイーサネットポートの LED



1	RJ-45 管理イーサネットリンク LED	2	RJ-45 管理イーサネット速度 LED
3	SFP ポート 0/4 および 0/5 - イネーブル LED	4	SFP ポート 0/4 および 0/5 リンク LED

図 5: 前面 (I/O) 側の LED ステータス



1	PSU	2	ステータス
3	ENV		

LED のラベル	カラー	動作
PSU	緑 オレンジ	電源ステータス 消灯：システムの電源がオフです。 緑：取り付けられているすべての PSU は正常に動作しています。
STATUS	緑 オレンジ	システムステータス 緑に点灯：システムは正常に動作しています。 オレンジ：BIOS のブートが完了しました。 オレンジの点滅：BIOS がブート中です。 緑とオレンジ色に交互に点灯：システムがハードウェア整合性チェックに失敗しました。 消灯：システムはリセット中です。または BIOS イメージをロードできません。
ENV	緑 オレンジ	環境ステータス 緑：システムのすべての温度センサーとファンが許容範囲内にあります。 オレンジ：システムの 1 つ以上の温度センサーが許容範囲外です。 オレンジの点滅：システムの 1 つ以上のファンが許容範囲外です。 消灯：ファンおよび温度がモニタリングされていません。

LED のラベル	カラー	動作
LINK	緑	RJ-45 管理イーサネットリンク LED 消灯：リンクなし 緑：イーサネットケーブルが存在し、反対側とのリンクが確立しています。
SPEED	緑	RJ-45 管理イーサネット速度 LED 消灯：リンクなし 緑色の点滅：点滅の頻度はポートの速度を示します。 <ul style="list-style-type: none"> • 1 回点滅：10 Mbps リンク速度 • 2 回点滅：100 Mbps リンク速度 • 3 回点滅：1000 Mbps リンク速度
SFP EN	緑 オレンジ	SFP - イネーブル LED 消灯：存在しない 緑：SFP はサポートされており、障害はありません。 オレンジ：SFP はサポートされていないか、障害がある状態です。
SFP リンク	緑	SFP ポート 0/4 および 0/5 リンク LED 消灯：リンクなし（存在しない） 緑：リンクが確立されました
HDD ステータス	オレンジ	消灯：HDD は正常です（または存在しません）。 点灯：HDD は障害のある状態です。

LED のラベル	カラー	動作
HDD アクティビティ	緑	消灯：HDD は存在しません。 点灯：HDD が存在し、アクティビティはありません。 点滅：HDD が存在し、アクティビティがあります。

HDD ステータス LED と HDD アクティビティ LED の両方が点滅している場合は、位置特定機能がアクティブです



警告 クラス I (CDRH) およびクラス 1M (IEC) レーザー製品です。ステートメント 1055



警告 未終端の光ファイバの末端またはコネクタから、目に見えないレーザー光が放射されている可能性があります。光学機器で直接見ないでください。ある種の光学機器（ルーペ、拡大鏡、顕微鏡など）を使用し、100 mm 以内の距離でレーザー出力を見ると、目を傷めるおそれがあります。ステートメント 1056

ファイバの種類とコア径 (μm)	波長 (nm)	最大出力 (mW)	ビーム発散 (rad)
SM 11	1200 - 1400	39 - 50	0.1 - 0.11
MM 62.5	1200 - 1400	150	0.18 NA
MM 50	1200 - 1400	135	0.17 NA
SM 11	1400 - 1600	112 - 145	0.11 - 0.13

349377

ファン、通気、およびエアフロー

シャーシの温度は内部ファンによって調整されます。オンボードの温度センサーがファンの速度を制御します。デバイスの電源がオンの場合、ファンは常に稼働しています。いかなる場合もファンは最低限の速度で作動して、電力を節約するとともに雑音を軽減します。周囲温度が高い場合は、必要に応じて高速で動作します。

